

日海工業 / 批発 / 3枚

MSDS Cu-P-1/3

EA 436BA-8

## 製品安全データシート (MSDS)

会社名 : 株式会社 コベルコ マテリアル銅管 栗野工場  
 住所 : 〒257-0015 神奈川県栗野市平沢 65番地  
 担当部門 : 品質保証室  
 電話番号 : (0463)82-2800 FAX番号 : (0463)82-7540  
 緊急連絡先 : 同上  
 電話番号 : 同上  
 作成・改訂 : '08年12月10日 (改訂3)

1. 化学物質等の名称 (製品名) :
- |           |                     |
|-----------|---------------------|
| りん脱酸銅継目無管 | (J I S H3300 C1220) |
| りん脱酸銅継目無管 | (J I S H3300 C1201) |
| 無酸素銅継目無管  | (J I S H3300 C1020) |
| 電子管用無酸素銅管 | (J I S H3510 C1011) |

## 2. 物質の特定

単一物質・混合物の区分 : 単一物質  
 化学名 : 純銅  
 成分及び含有量

成分	含有量(%)	CAS番号
銅(Cu)	99.90以上	7440-50-8
りん(P)	0~0.040	7723-14-0

化学式又は構造式 : Cu-P  
 官報告示整理番号 (安衛法) : 該当しない  
 CAS番号 : 上表に示す  
 国連分類及び国連番号 : 国連の定難止危険物に該当しない  
 RoHS 指令対象物質※ : 使用していない(意図的添加なし)  
 J-Moss (JIS C 0950)該当物質※ : JIS C 0950:2005 付属書 A の基準値未達

※RoHS, J-Moss とともに、Pb, Cd, Hg, Cr(VI), PBB, PBDE

## 3. 危険有害性の種類 一般的な環境下では、現在のところ有用な情報なし

種類 : 急性毒性  
 危険性 : なし  
 有害性 : なし

## 4. 救急措置

眼に入った場合 : 切粉等の粉塵が眼に入った時は、清浄な流水で洗浄する。その後痛みが残る場合は、直ちに医師の診断を受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 加熱した切粉等が皮膚に付着し、軽度の火傷を生じた場合は直ちにその箇所に多量の水を流し局部を冷却する。重度の火傷の場合は直ちに医師の診断を受ける。  
 吸入した場合 : 切粉等の粉塵を多量に吸入した場合は、患者を直ちに空気の新鮮な場所に移して、安静、保湿に努め、直ちに医師の診断を受ける。  
 飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗浄する。可能であれば吐き出させ、直ちに医師の診断を受ける。

## 5. 火災時の措置

消化方法 : 不燃性のため適用せず。  
 消化剤 : 不燃性のためなし。

MSDS Cu-P-2/3

## 6. 漏えい時の措置

固体のため、運用せず。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い** : 管端切断面は鋭利になっているため、素手で触れると切創する場合がありますので保護手袋を着用して取り扱うこと。  
製品の加工時に切粉が発生する場合は、切粉が目に入ったり、吸い込んだりしないよう注意する。

**保管** : ①酸、アルカリ、強力な酸化剤、塩化物、硫化物等の化学物質と接触させないこと。  
②保管場所は、平坦な場所とし、傾斜している場所や不安定な場所で保管する場合は荷崩れの原因となるので、注意すること。

## 8. 暴露防止措置

**管理濃度** : 規程されていない。

**許容濃度** : ヒューム・粉塵が発生する場合は下表を参考とする。

単位 mg/m<sup>3</sup>

対象物質	日本産業衛生学会 勧告値	ACGIH(TLV)	OSHA(PEL)
銅(Cu)	データなし	時間加重平均値 ヒューム 0.2 粉塵・ミスト 1.0 短時間暴露限度 粉塵 2.0	ヒューム 0.1
りん(P)	0.1	時間加重平均値 0.02ppm (0.1mg/m <sup>3</sup> )	データなし

**設備対策** : 通常では不要であるが、ヒュームが発生する場合で濃度を上表の基準以下に維持できない時は、漏所排気装置等の設備対策を行うこと。

**保護具** : 製品の状態では必要なし

- ① 粉塵又はヒューム濃度の高い場所では防塵マスク又は送気マスクを使用すること。
- ② 切粉や細かいチップを生じるような作業においては安全眼鏡を用いること。
- ③ 管端切断面で手先を損傷する可能性のある場合は、保護手袋をもちいること。
- ④ 重量物を取り扱う場合は安全靴を着用のこと。

## 9. 物理/化学的性質

**外観** : 光沢ある赤色の固体  
**臭気** : なし  
**比重** : 8.94 (20℃)  
**沸点** : 2630℃  
**融点** : 1083℃  
**溶解度** : 水に不溶性

## 10. 危険性情報 (安全性・反応性)

**引火点** : -℃  
**発火点** : -℃  
**燃焼範囲** : なし  
**安定性・反応性** : 不活性で安定

## 11. 有害性情報

合金としての有害性情報は報告されていない為、構成する単体元素の有害性情報を以下に記述

- 皮膚腐食性 :  
 刺激性 (皮膚、眼) : まれに接触性皮膚炎を起こす。  
 感作性 :  
 急性毒性 (50%致死量等を含む) : 銅粉末 LD50 値 : 経口マウス > 4000mg/kg  
 急性中毒の症状は飲み込むと吐き気、嘔吐及び脱力感を起こす。粉塵やヒュームを吸い込むと咳、胸痛、熱発作を起こす。  
 亜急性毒性 : なし  
 慢性毒性 : 慢性中毒の症状は、肝臓及び腎臓の障害が見られる。  
 がん原性 : なし  
 変異原性 (微生物、染色体異常) : なし  
 生殖毒性 : なし  
 催奇形性 : なし  
 その他 (水と反応して有毒なガスを発生する等を含む) : なし

## 12. 環境影響情報

- 分解性 : データなし  
 蓄積性 : データなし  
 魚毒性 : TLm (Cu ppm) 銅の形態 CuSO4  
 48hr ニジマス 0.038 ~ 0.8 ppm  
 その他 : データなし

## 13. 廃棄上の注意

リサイクル可能物質なので、処理業者に委託、回収して再使用する。

## 14. 輸送上の注意

車両で輸送する場合は、製品にシートを掛ける等防水処置を施すこと。又、落下、荷崩及び転倒を防止すること。

## 15. 適用法令

危険有害性分類・該当法令 (適用:○、非適用:-)

該当法令	構成元素
	Cu
労働安全衛生法(抄)第57条の2及び同施工令(平成12年4月1日実施)の名称等を通知すべき有害物	○ 378
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法令(PRTR法)の施行令(政令第138号)の第一種指定対象物質	-

## 16. その他 (記載内容の問い合わせ、引用文献等)

(1) 記載内容の問い合わせ先 : 株式会社 コペルコ マテリアル銅管 桑野工場 品質保証室  
(tel 0463-82-2600、 fax 0463-82-7540)

## (2) 引用文献

- ① 伸銅品 MSDS 作成のため、含有化学物質データ集(日本伸銅協会)
- ② 中央労働災害防止協会のホームページ
- ③ 製品評価技術基盤機構のホームページ
- ④ 環境省のホームページ
- ⑤ 銅及び銅合金の基礎と工業技術 改訂版 (日本伸銅協会)
- ⑥ JISハンドブック 非鉄 (日本伸銅協会)

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実施に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って本データシートは製品の安全を保障するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。